

給水加入金の改定案について

令和7年4月
白岡市上下水道部

加入金の目的と加入金改定の目的について

加入金の目的 加入金算定基準(日本水道協会昭和54年8月作成)より

- ① 新旧需要者間の公平
- ② 原因者の適正負担
- ③ 大口需要者等特定需要者の利益還元
- ④ 水需要抑制
- ⑤ 水道財政基盤の強化

昭和50年代に作成された資料のため、一部は現状に即していない。
当市の現状では、加入金の目的は主に①、⑤である。

加入金改定の目的

改定は、新旧需要者の負担額を変更する行為である以上、
今回の加入金改定の目的は、もっぱら⑤水道財政基盤の強化である。



- ・ 現在の加入金収入の水準は維持(小口径は据置)
- ・ 参入障壁を下げて新規加入者を確保(大口径の減額)

加入金の根拠、算定について

加入金の根拠

＜水道法＞

第14条 水道事業者は、料金、給水装置工事の費用の負担区分その他の供給条件について、供給規程を定めなければならない。

加入金の算定対象・方法

加入金算定基準（公益財団法人日本水道協会 昭和54年8月作成）の「対象経費の配賦基準」を参考に大口径の料金設定を見直す。

＜対象経費の配賦基準＞

加入金対象経費の配賦は、契約水量又は予定流量を基準とすべきであるが、現状では、計算等の簡明かつ単純化のために、給水管又はメーターの口径流量比によることが適当である。

$$\text{流量} = \text{管の断面積} \times \text{流速}$$

流量と管の断面積には上の式のような相関があることから、「流量比」は管の「断面積比」とおおむね一致する。



「断面積比」を基準に加入金を算定する。

白岡市の加入金の現状

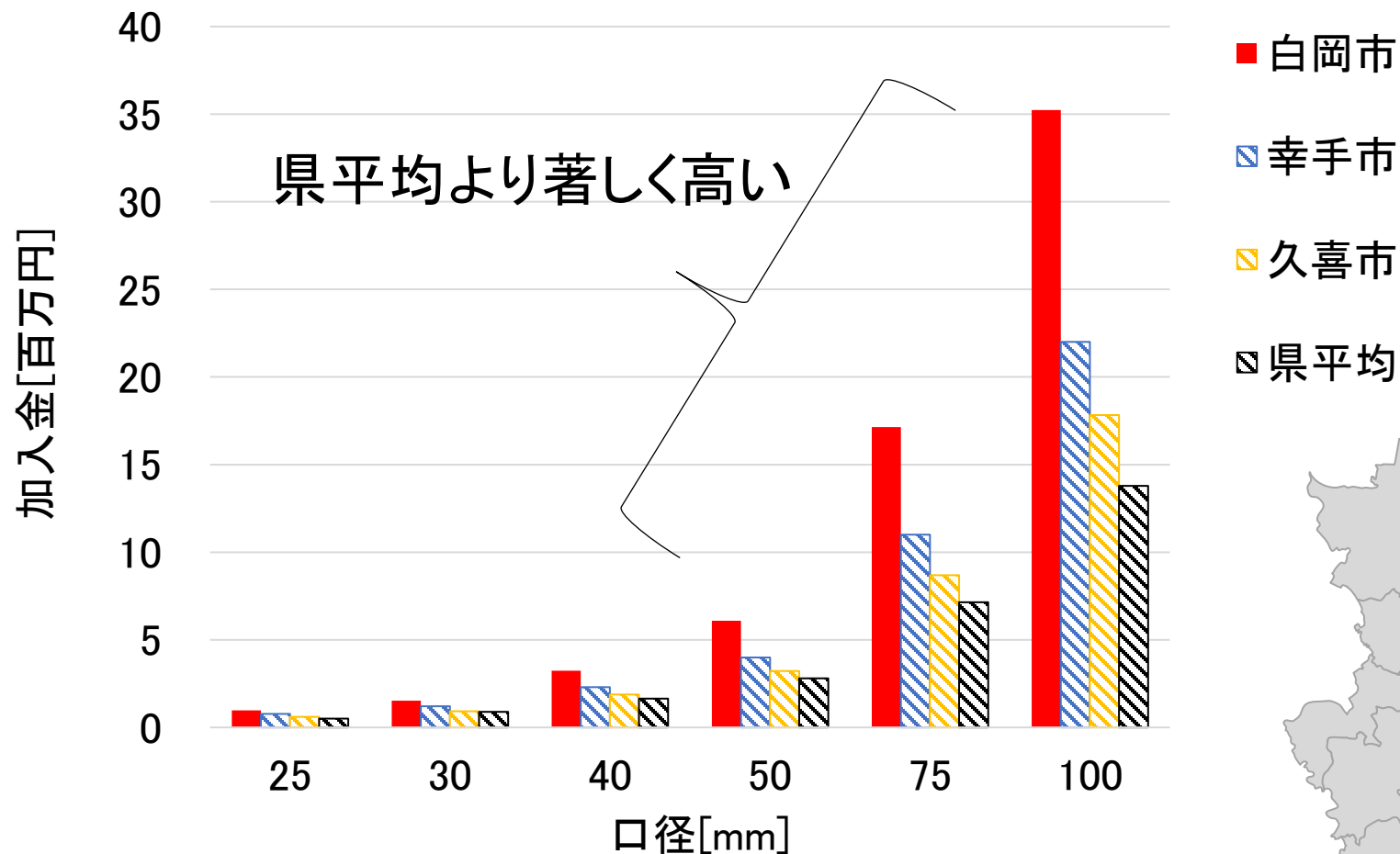
口径	加入金	加入金比※	断面積比※	(参考) 県平均	
				加入金	加入金比※
25mm	980,000	1.00	1.00	502,232	1.00
30mm	1,523,000	1.55	1.44	883,930	1.76
40mm	3,238,000	3.30	2.56	1,645,339	3.28
50mm	6,095,000	6.22	4.00	2,795,834	5.57
75mm	17,142,000	17.49	9.00	7,142,330	14.22
100mm	35,238,000	35.96	16.00	13,785,871	27.45

※ 口径25mmを基準(1.00)とした場合の比率

口径25mm(企業向けの最小口径)を基準とした場合、大口径になるほど加入金比と断面積比の差が大きくなっている。

口径50mmと100mmを比較すると、
一度に使用できる水量は4倍、加入金は約6倍

加入金改定の狙い



県平均や近隣と特に差の大きい口径を改定し、企業の参入時に選択肢に入れるようにする。

加入金改定案①

■口径30mm以上を改定

口径25mmの現行料金を基準に、断面積比を乗じて口径30mm以上の加入金を算出(10万円未満切り捨て)

■改定案

口径	加入金[円]	改定額[円]	断面積比
25mm	980,000	0	1.00
30mm	1,400,000	△123,000	1.44
40mm	2,500,000	△738,000	2.56
50mm	3,900,000	△2,195,000	4.00
75mm	8,800,000	△8,342,000	9.00
100mm	15,600,000	△19,638,000	16.00

■大口径の近隣との比較

- ・口径100mmは久喜市、幸手市より安い
- ・口径75mmは久喜市とおおむね同水準、幸手市より安い
- ・口径50mmは久喜市より高く、幸手市とおおむね同水準

■改定による減収見込み

①R8～R11推計ベース

5年間 : 0円(影響なし)
単年度 : 0円(影響なし)

②R1～R5実績ベース

5年間 : 約5,166千円
単年度 : 約1,033千円

加入金改定案②

■口径40mm以上を改定

口径30mmの現行料金を基準に、断面積比を乗じて口径40mm以上の加入金を算出(10万円未満切り捨て)

■改定案

口径	加入金[円]	改定額[円]	断面積比
25mm	980,000	0	-
30mm	1,523,000	0	1.00
40mm	2,700,000	△538,000	1.78
50mm	4,200,000	△1,895,000	2.78
75mm	9,500,000	△7,642,000	6.25
100mm	16,900,000	△18,338,000	11.11

■大口径の近隣との比較

- ・口径100mmは久喜市、幸手市より安い
- ・口径75mmは久喜市より高く、幸手市より安い
- ・口径50mmは久喜市より高く、幸手市よりやや高い

■改定による減収見込み

①R8～R11推計ベース

5年間 : 0円(影響なし)
単年度 : 0円(影響なし)

②R1～R5実績ベース

5年間 : 約3,228千円
単年度 : 約 646千円

加入金改定案③

■口径50mm以上を改定

口径40mmの現行料金を基準に、断面積比を乗じて口径50mm以上の加入金を算出(10万円未満切り捨て)

■改定案

口径	加入金[円]	改定額[円]	断面積比
25mm	980,000	0	-
30mm	1,523,000	0	-
40mm	3,238,000	0	1.00
50mm	5,000,000	△1,095,000	1.71
75mm	11,300,000	△5,842,000	4.62
100mm	20,200,000	△15,038,000	9.48

■大口径の近隣との比較

- ・口径100mmは久喜市より高く、幸手市より安い
- ・口径75mmは久喜市より高く、幸手市よりやや高い
- ・口径50mmは久喜市、幸手市より高い

■改定による減収見込み

①R8～R11推計ベース

5年間 : 0円(影響なし)
単年度 : 0円(影響なし)

②R1～R5実績ベース

5年間 : 0円(影響なし)
単年度 : 0円(影響なし)

改定案比較

		現行	改定案①	改定案②	改定案③	久喜市	幸手市	県平均
口径25mm		980,000	980,000	980,000	980,000	600,000	770,000	502,232
口径30mm		1,523,000	1,400,000	1,523,000	1,523,000	930,000	1,200,000	883,930
口径40mm		3,238,000	2,500,000	2,700,000	3,238,000	1,880,000	2,300,000	1,645,339
口径50mm		6,095,000	3,900,000	4,200,000	5,000,000	3,220,000	4,000,000	2,795,834
口径75mm		17,142,000	8,800,000	9,500,000	11,300,000	8,690,000	11,000,000	7,142,330
口径100mm		35,238,000	15,600,000	16,900,000	20,200,000	17,830,000	22,000,000	13,785,871
減収額 (推計)	5年	－	影響なし	影響なし	影響なし	－	－	－
	1年	－	影響なし	影響なし	影響なし	－	－	－
減収額 (実績)	5年	－	5,166,000	3,228,000	影響なし	－	－	－
	1年	－	1,033,200	645,600	影響なし	－	－	－
改定対象		－	30mm以上	40mm以上	50mm以上	－	－	－
比較目標		－	久喜市 幸手市	幸手市	幸手市の 75mm以上	－	－	－

改定案比較

